

探究Ⅱ テーマ設定① テーマ設定ワークシート

1 (班での作業) テーマ設定に向けて話し合う

2 (班での作業) 設定した研究テーマの検証をする

- ・実現可能かを考える → 1) 学校にない設備は使えない
2) FW で行ける場所は基本的に探究の時間内で往復できる場所
- ・どのようなデータをとれば、客観的事実に基づく論証になるかを考える
→ データで示せないものは研究できない(客観的根拠にならない)
- ・先行研究を確認する → 1) すでに結論が出ている内容は避ける
2) 分野が同じでも結論が異なれば OK、参考にする

3 (班での作業) 次回〇/〇(〇)までに調べておくべきことや考えておくべきことを箇条書きにする

4 (個人の作業) 次回〇/〇(〇)までに調べておくべきことや考えておくべきことを分担する

1 テーマ設定に向けて話し合う(参考:『学びの技法』「第2章 課題発見力」)【班での作業】

- ① テーマ案の一覧を参考にテーマを検討する。
- ② 班員間で具体的なアイデアを出す。

※連想できるキーワードを箇条書きで挙げてみるとよい。マインドマップなどを活用して、連想を広げてみてもよいでしょう。

※わからないことは ChromeBook を使ってどんどん検索してよい。

※自分や班員の意見をメモしよう。

4 次回〇/〇(〇)までに調べることや考えておくことをまとめる【個人の作業】

【自分が担当する情報収集の内容は?】

探究Ⅱ テーマ設定① テーマ設定ワークシート

領域名《 》 班番号【 】
 班員 学籍・氏名 () () () () () ()
 () () () () () ()
 () () () () () ()

2 「班の研究テーマ」の検証をする（参考：『学びの技法』第2章 課題発見力）【班での作業】

① 1で話し合ったアイディアから「班の研究テーマ」を掘り下げて、さらに具体的なテーマにしよう！

② ①で設定した班の研究テーマについて、情報を収集してみよう！

○実現可能か？ 根拠となる数値データは何が必要か？（その数値データは調査可能か？）

○先行論文（先行研究）を検索する。「Google Scholar」「CiNii」を活用する！

- ・自分たちが求めている結論はすでに誰かが結論を出していないか？ 参考となる研究はあるか？
- ・活用できそうな先行論文（先行研究）の「執筆者名 『論文タイトル』」を書き留める（最低1つは書く！）

【根拠となる数値データの例、データ収集の方法、実験方法】

【先行論文（先行研究）】

※行き詰ったら、2に戻る！ 行き詰まったそのテーマ、別のテーマを考える！ テーマ決めはその繰り返し！

3 次回までに調べておくべきことや考えておくべきことを箇条書きにする【班での作業】

探究Ⅱ テーマ設定③ 研究計画レポート

領域			班No.	
班員氏名				

研究 テーマ名

* 研究テーマが簡潔に分かるようなタイトルを付けましょう。研究テーマを広くしないため(漠然としたテーマにならないよう)にサブタイトル(副題)は付けない

良い例:「なぜ、〇〇は△△なのか?」,「～が～に与える影響」,「～はどうして～するのか」

1 テーマ設定の理由

* なぜこの研究テーマにしたのかという設定のきっかけや、この研究を通してどのようなことを調べていきたいかという目的、先行研究、先行研究と自分の研究との位置関係、研究意義、仮説等を書きましょう。

2 情報収集・実験の方法

* どのように、どうやって(文献? web検索? アンケート? インタビュー? ・どのような実験方法でどのようなデータをとる? 等) 情報収集を行っていくのか、今の時点での予定を具体的に書きましょう。(情報収集する際には数値データの収集も意識しておきましょう)

3 これまでに分かったこと

* 今の時点で分かっていることを書きましょう。先行研究が既に調べてあったり、予備実験を行っていれば、それも挙げてください。尚、検討会の際に提示できる補助資料(文献の写し、実験のデータや写真 等)も残しておけるようにしてください。別添提示も可とします。

4 今後の予定

* 今後の研究の進め方について、予定を書きましょう。調査方法や、いつまでに何をするなど、具体的に記述できるよう努めましょう。

5 検討会指摘事項

* 検討会で指摘された事柄について書きましょう。それを受けて今後どのように修正していくのかも書ければ書きましょう。

各自写真を撮って自分用に保管

※テーマを変更・微調整する場合は必ず担当の先生に許可をとること！

- | | | |
|---|----------------------------|-------------------------|
| 1 | 指摘事項の再確認 | (約15分) |
| 2 | 要検討事項の整理 | (約15分) |
| 3 | データ(実験データ)・参考文献・先行研究の収集 | (残った時間) |
| 4 | テーマ設定 | (テーマ・研究計画修正②〇月〇日(〇)までに) |
| 5 | 消耗品の希望調査 | (テーマ・研究計画修正②〇月〇日(〇)までに) |
| 6 | 研究①〇月〇日(〇)の探究・夏季休業中の調査内容分担 | (テーマ・研究計画修正②〇月〇日(〇)までに) |

1 テーマ検討会での指摘事項の再確認 〈約15分〉

① 現状のテーマを記入する。

--

② 外部講師や担当教員の意見の中から、自分たちの研究に取り入れる（参考にする）部分をまとめる。【箇条書きでOK】 ※書いて整理する（テキスト化する）ことが大切です。指摘されたことを「見える化」しましょう！

--

2 要検討事項の整理 〈約15分〉

※本日、次回の活動ですべき事をリストアップする。(理系領域はすべき実験など)

※それぞれの活動を「誰が」「どこで」「どのくらいの時間」行うのかをしっかりと決める。作業をしていない人がいないように！

すべき事	活動場所	活動する人（複数可）	調査時間
例）桐高の歴史（沿革）について文献や書籍の記載事項を調べる	図書室	2908 ○○○○ 2910 ○○○○	○月○日 15：00～ 15：30

3 データ（実験データ）・参考文献・先行研究の収集

※2の自分の分担について情報収集し、調べたこと・分かったことを、Google ドライブの共有フォルダ内、各班のフォルダの「情報カード」に入力する。入力したことを以下にメモを取っておく。箇条書きでよい。図やイラストや数値・数式を書いてもよい。

4 テーマ設定 （次回のテーマ・研究計画修正②までに記入）

提出用テーマ

↓ この部分は全班、間違いなく記入！

5 消耗品の希望調査(次回のテーマ・研究計画修正②までに記入→入力完了後、領域担当の教員へ報告)

※Google ドライブの共有フォルダに、『探究Ⅱ 購入希望品リスト（〇月〇日まで）』があります。このファイルの各班のシートに必要事項を入力してください。（あくまで希望ですので必ず購入できるとは限りません）。

※具体的に書くこと！

6 夏季休業中の調査内容分担 （研究・F W^{フィールドワーク}①〇／〇（〇）までに記入）

※夏季休業中の活動ですべき事をリストアップする。（理系領域はするべき実験、実地調査など）

※それぞれの活動を「誰が」「どこで」「どのくらいの時間・期間」行うのかをしっかり決める。作業をしていない人がいないように！

すべき事	活動場所	活動する人（複数可）	調査期間
例）〇〇の歴史についての情報収集	県立歴史博物館 県立図書館	2908 〇〇〇〇 2910 〇〇〇〇	8/17（木） 集合して調査
例）〇〇の研究課題についての基礎知識を得る	群馬県立自然史博物館	2927 〇〇〇〇	8/7（月） 個人調査

★この「テーマ再検討シート」を研究・F W^{フィールドワーク}①〇／〇（〇）6 限探究の時間終了までに提出する。

《 夏季休業中の課題 》

2学期になったら研究本格化&フィールドワーク開始です！**夏休み中にできる調査をすすめる！**